

今週の  
見どころ案内  
掲載植物

現場にはこの表示  
がしてあります。

## 展示会のご案内

①展示資料館 (4/15~6/7)

特別企画展「牧野富太郎と広島」

②展示温室 (3/4~4/16)

ゼラニウム展

③屋外展示場 (4/15~4/19)

サクラソウ展

## サクラソウ野生種 (サクラソウ科)

牧野富太郎博士が「日本の誇り」と絶賛した植物で、江戸時代から栽培され、いろいろな園芸品種が作られています。

## ハマナシ (バラ科)

日本原産の野生バラで、ハマナスとも呼ばれます。山陰地方にも自生がありますが、知床旅情の歌のイメージが強く、北海道の花として認知されています。

## ウンカリナ・

## グランディ

## ディエリ (ゴマ科)

マダガスカル原産。現地では、葉の粘液を洗髪に用いることから、別名はシャンプーの木。

## ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産。宝石のように美しい、ヒスイ色の花が見頃。

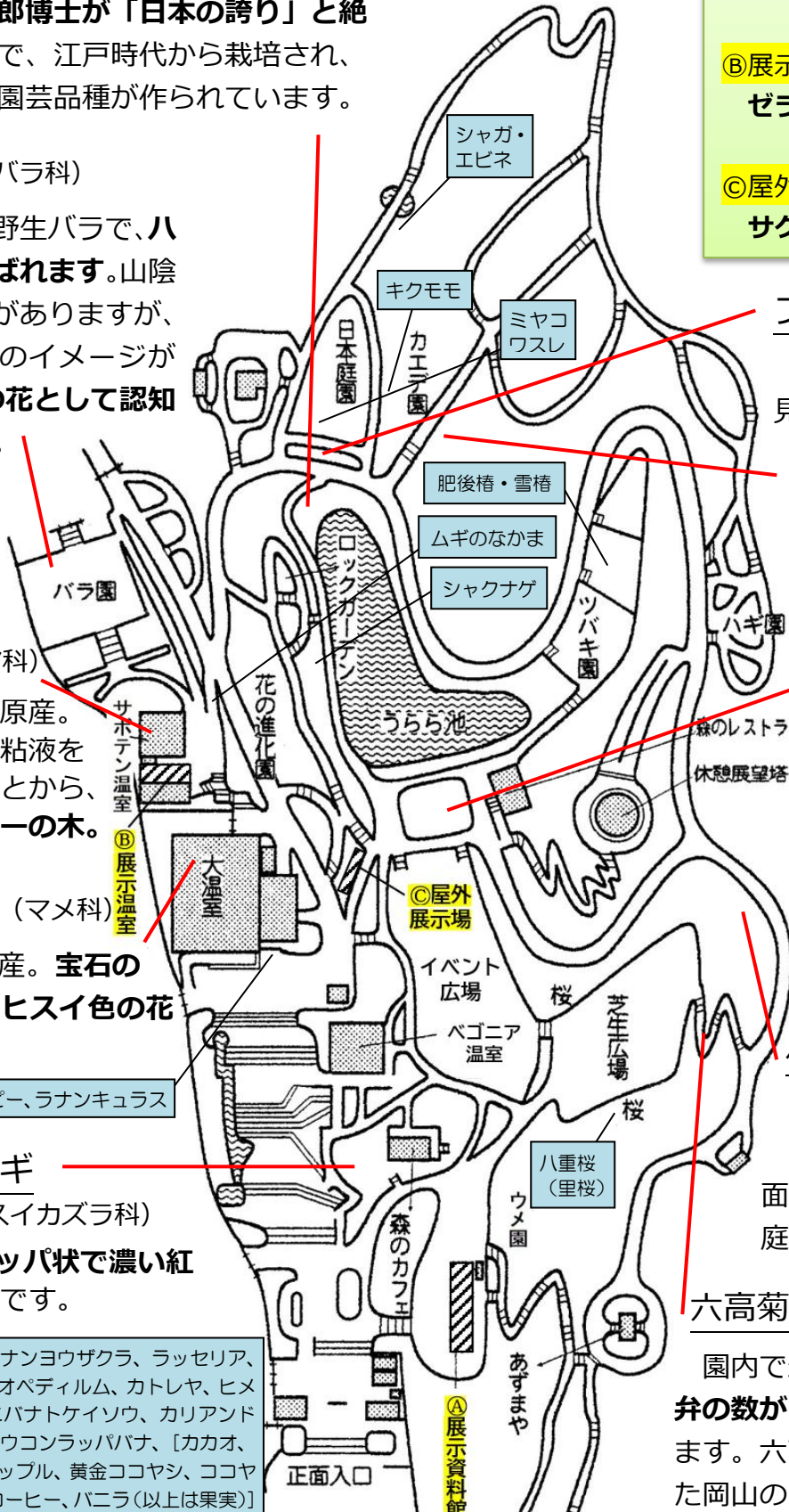
アイランドポピー、ラナンキュラス

## オオベニウツギ

(スイカズラ科)

中国原産。ラッパ状で濃い紅色の花が特徴的です。

★大温室で見頃の花 ナンヨウザクラ、ラッセリア、コチョウラン、パフィオペディルム、カトレヤ、ヒメアリアケカズラ、ベニバナトケイソウ、カリアンドラ、ブーゲンビリア、ウコンラッパバナ、[カカオ、バナナ、レッドパイナップル、黄金ココヤシ、ココヤシ、ソーセイシノキ、コーヒー、パニラ(以上は果実)]



## フジ '白花美短' (マメ科)

日本庭園の藤棚が早くも見頃。ヤマフジの園芸品種。

## イロハモミジ (ムクロジ科)

赤い小さな花が咲いています。風で花粉を運ぶので、花弁は小さく目立ちません。

## ネモフィラ

(ムラサキ科)

北米原産の1年草で、花の色と葉の形から、和名は瑠璃唐草(るりからくさ)。今年も約6000株のお花畑ができました。

(ネモフィラウィーク4月末まで)

## ベニバナトキワマンサク

(マンサク科)

紅色のリボン状の花が一面に咲いています。生垣や庭木によく用いられます。

## 六高菊桜 (バラ科)

園内で最も遅咲きの桜の一つ。花弁の数がとても多く100枚以上あります。六高とは、この桜が見つかった岡山の旧制第六高等学校のこと。